

令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	東みよし町立屋間小学校			代表者名	高原俊英
担当者部署(属性)	その他	担当者部署名	屋間小学校	連絡先電話番号	0883-79-2158
担当者役職	教頭	担当者氏名	土井国春	連絡先E-mail	
住所	771-2501 徳島県東みよし町屋間1637				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署			
担当者氏名		連絡先電話番号		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修（単独）	事業名	県域アカウントの活用
概要	徳島県の教育行政のトップであり、長年、地域情報化を先導してきた中川教育長様に、セカンドGIGA時代を迎えたこれからの教育のあるべき姿の理想と具体事例、それを実現するための教育政策についてご講演を賜りたいと考えております。		
支援を求める分野	人材（DX推進のための機運の醸成） 人材（DXに関する知識習得・研修・育成） 教育情報化／情報教育		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和7年7月28日	講演(実地)	9時30分	11時40分	5
				活動時間（分）	125
2-2. 派遣場所	会場名	三好市地域みらい創発センター ミライケ		最寄駅	阿波池田駅
	所在地	〒778-0002 徳島県三好市池田町マチ2183		最寄駅からの交通手段	徒歩

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	中川 斉史	
評価	大変良い	
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	セカンドGIGAの進め方についての、徳島県の方針を伺うことができました。小学校から高等学校までの間使う県域のアカウントの価値について、学習、学校生活、進路等の観点に分けてご説明くださり、具体的なイメージをもつことができました。県内外のたくさんの先進事例、好事例をご紹介くださり、参加者各人が、これから何に取り組むと良いかを考えることができました。	
アドバイザーへの要望事項	県域アカウントの運用方法についてご説明をお願いしておりましたが、詳しく伺うことができました。また、徳島県が目指す“新しい学び”の姿について、具体的な学習場面等を例示してくださったことがとてもありがたかったです。	

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	合計人数	84人	
	属性	自治体職員	住民	企業・団体
	人数	84	0	0

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	徳島県は、令和7年度に、小学校、中学校、高等学校できる県域のGoogleアカウントを導入しました。セカンドGIGA端末が整備された市町村から、順次、新しいアカウントを運用しています。ファーストGIGAで、端末活用に苦手意識を持っている方も多く、この急激な変化に対応することに不安を感じている人も多いです。心理的な、また実務上の障壁を少しでも減らしていくことが必要であると考えています。
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	最終目標を、参加者が、県域アカウントの運用の仕方、デジタル学習基盤を生かした具体的な授業、学習の姿がイメージでき、年度末までに実践できるようにすることとしました。参会した先生方が、児童生徒がデジタル学習基盤を十分に活用した学習を受けることができる授業づくり、これからの時代に必須の情報活用能力を発達段階にに応じて身に付けることができる授業づくりができるようになることを目指します。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	セカンドGIGA時代を迎えたこれからの教育のあるべき姿の理想と具体事例、それを実現するための教育政策についてご講演を拝聴しました。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	県域アカウントの運用方法、セカンドGIGAで具体的にどのような学習活動をするのか、資質・能力育成の方法等の具体を伺うことができました。特に、情報活用能力の育成について、段階的指導の必要性への理解が深まったと思われます。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 参会の皆様、夏季休業中に2学期以降の教材研究に取り組んでいただく。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特にありません。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(E X C E LやP D Fでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 別途資料を添付いたします。	
4ー3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する 本日のシンポジウムでのご助言、基調講演での内容を、参会者が各自持ち場で実践化します。その成果、課題を小学校教育研究会情報教育部会で取りまとめて共有します。
4ー4. 事業の最終的な目指す姿	参加者が、県域アカウントの運用の仕方、デジタル学習基盤を生かした具体的な授業、学習の姿がイメージできること	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	☐ 掲載可
------	---------------------------

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG等）」を数枚程度貼り付けて下さい。

